

V 研究会、講習会、合同ワークショップ

1. 研究会

1-1 九州シンクロトロン光研究センター合同シンポジウム (第9回九州シンクロトロン光研究センター研究成果報告会)

- ・開催日：2015年8月28日
- ・開催地：サンメッセ鳥栖
- ・主催：当研究センター／九州大学先導物質化学研究所
- ・参加者数：79名
- ・内容：「物質科学が導く材料創生とシンクロトロン放射光が解く構造・機能のコラボレーション」と題して、当研究センターと九州大学による合同シンポジウムを開催した。

機関が得意とする分野での活動を報告すると同時に、活発な討論が展開された。



本シンポジウムでは、両機関の概況報告に始まり、記念講演1件、特別講演2件が行われた。その後、昼食、ポスター発表をはさみ、特別報告1件、一般講演9件が行われた。ポスター発表では、産学官のそれぞれの立場から38件の発表が行われた。

本シンポジウムは、現代社会の課題を解決し持続可能で豊かな社会を築くために、科学技術イノベーションが求められていることを見据えて、両

1-2 第29回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム

- ・開催日：2016年1月9日～11日
- ・開催地：東京大学柏の葉キャンパス
- ・主催：日本放射光学会
- ・内容：ポスターセッションにおいて加速器グループ及びビームライングループ研究員がポスター発表を行った。

1-3 平成27年度光ビームプラットフォーム報告会

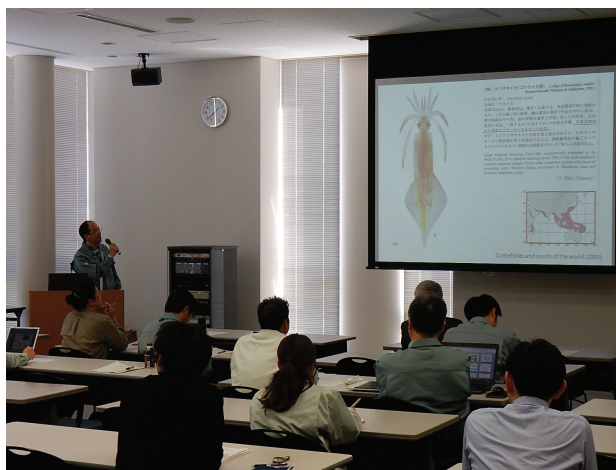
- ・開催日：2016年1月25日
- ・開催地：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
- ・主催：先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業光ビームプラットフォーム
- ・参加者数：87名
- ・内容：平成25年度から開始された文部科学省先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業光ビームプラットフォームに参加する8機関(シンクロトロン放射光6機関、レーザー2機関)及び

利用者による、光ビームの産業利用、企業ユーザーの利用事例の発表を実施した。併せて最新の成果事例 22 件、補助事業のこれまでの顕著な成果事例、各機関による施設報告についてポスター発表を行った。

1-4 平成 27 年度佐賀県試験研究機関地域戦略利用意見交換会

- ・開催日：2016 年 3 月 17 日
- ・開催地：当研究センター
- ・主催：当研究センター
- ・参加者数：10 名
- ・内容：2007 年度から 2011 年まで 5 年間、佐賀県から受託した「放射線利用・原子力基盤技術試験研究推進事業」により、佐賀県立試験研究機関（全 10 機関中 7 機関）によるシンクロトロン放射光を用いた試験研究の支援事業を「地域戦略利用」として実施してきた。

2012 年度からは新たな枠組みで 5 機関の研究が継続され、本年で 4 年目に突入した。このような中、シンクロトロン放射光を用いた地域課題解決の検証と当該年度の報告会を兼ねた意見交換会を関係者により開催した。



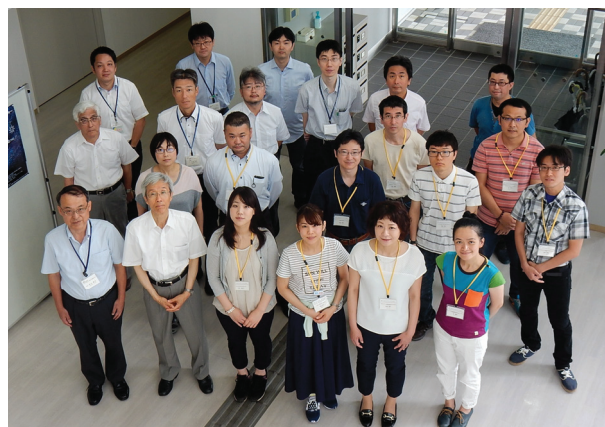
2. 講習会

2-1 SAGA-LS サマースクール 2015

- ・開催日：2015 年 7 月 28 日～30 日
- ・開催地：当研究センター
- ・主催：当研究センター

- ・参加者数：10 名
- ・内容：当研究センターにおいて、企業の研究者及び大学院生等を対象にサマースクールを開催した。

カリキュラムは、シンクロトロン放射光の基礎を学ぶ座学に始まり、実際にシンクロトロン放射光を使って、XAFS や X 線回折による標準試料の測定及び得られたデータの解析並びに受講者の持込試料を測定する等、シンクロトロン放射光利用に必要な基礎知識と実践的な応用力の習得機会を提供した。



2-2 光ビーム 4S ワークショップ

- ・開催日：2015 年 8 月 24 日～25 日
- ・開催地：大阪大学吹田キャンパス
- ・内容：光ビームプラットフォーム構成機関の技術支援員等の人材育成を目的として、講演、パネルディスカッション、ポスター発表を行った。また、プラットフォーム事業に関するグループ討論や施設見学、知財講習等も行った。